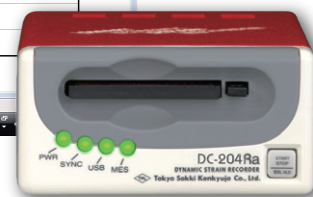
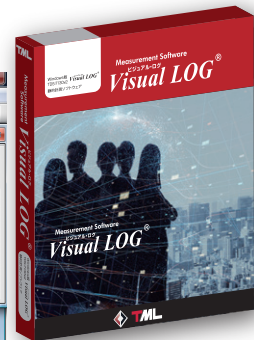
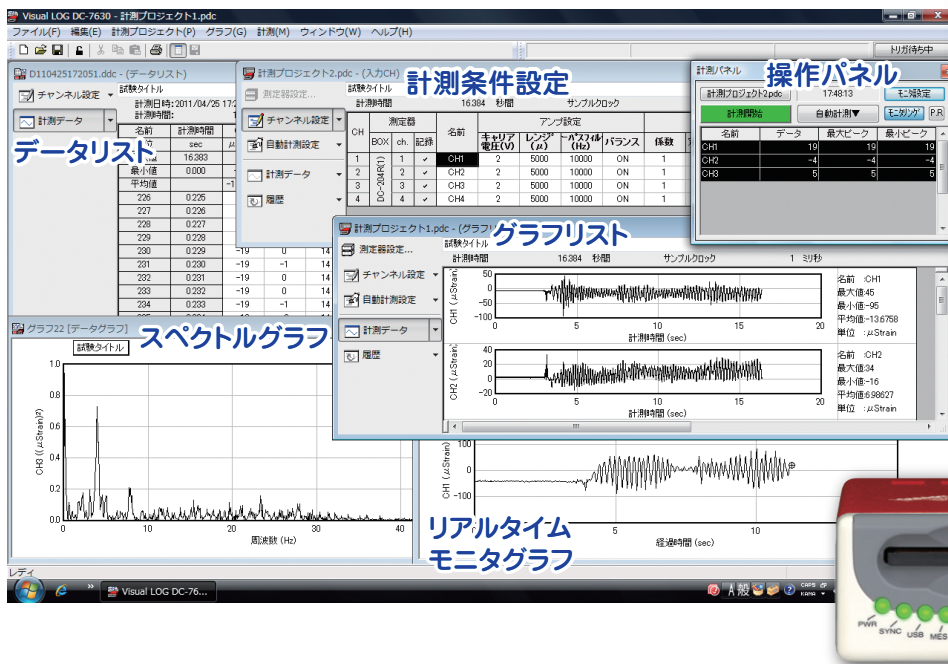


## ビデオキャプチャー対応版 DC-7630-M



本ソフトウェアは超小型動ひずみレコーダDC-104R、DC-104Ra、DC-204R、DC-204Raを用いて多チャンネルの動的測定をおこなう計測ソフトウェアです。DC-104RとDC-204Rの組合せ使用が可能で最大8台32chを同時に制御します。サンプリング中にリアルタイムにグラフ表示できるので動的波形を確認しながら測定ができます。計測条件・設定とデータを一元管理することで同一起動画面上で設定内容と計測データを確認できます。データのテキストファイル変換はCSV形式やDADiSP(デイ・ディスプレイ)互換形式にも対応しています。また作成グラフはBMP、EMF、PNG形式への保存にも対応しているので報告書の作成だけでなく市販のソフトウェアでの読み込み、再加工もできます。また、オプションで計測と連動してDirectX対応カメラの動画を保存し記録データと動画を同期して再生するビデオキャプチャー対応版DC-7630-Mを用意しています。

※ Visual LOGビジュアル・ログは(株)東京測器研究所の登録商標です。

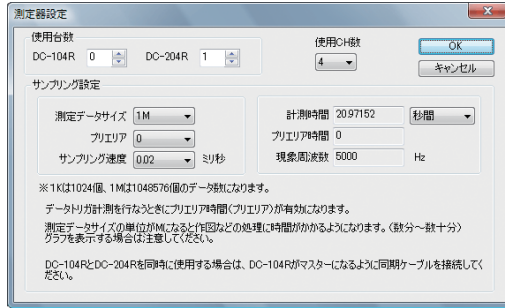
※ DADiSP(デイ・ディスプレイ)は米国DSP Development Corporation社の登録商標です。

### 特長

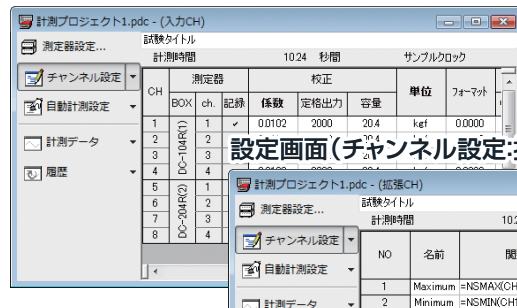
- DC-104R、DC-104Ra、DC-204R、DC-204Raを同時制御、サンプリングとデータ収録最大8台32点
- サンプリング中にリアルタイムにグラフ表示
- 計測データからの抽出機能や問引き機能を搭載
- CFカードの容量不足時にカードを自動クリアして自動計測継続
- インターバル、データトリガ、外部トリガ、フリーラン、データコンパレータなどの計測による自動データ収録が可能
- データトリガ計測またはフリーラン計測をオフラインで可能

## 設定・処理画面

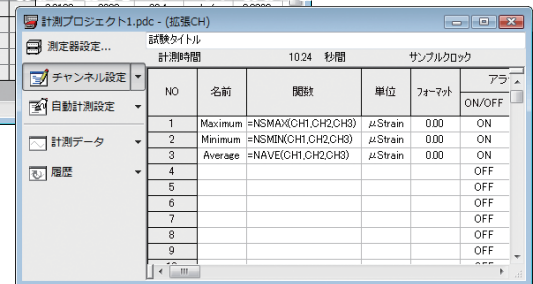
### 測定器設定



### 設定画面(チャンネル設定:係数)



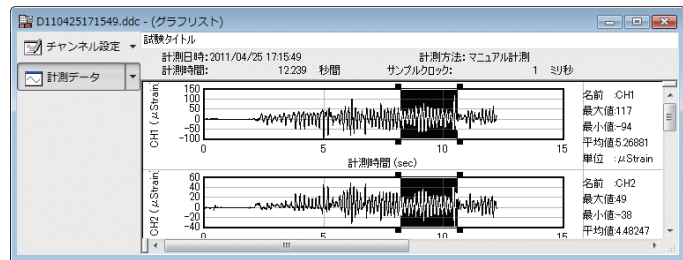
### 設定画面(チャンネル設定:拡張CH)



### データリスト(最大値・最小値の検索が可能)

名前	計測時間	CH1	CH2	CH3	CH4
単位	sec	μStrain	μStrain	μStrain	μStrain
最大値	11.040	75	48	38	8
最小値	0.000	-102	-21	-39	-5
平均値	-8.40087	852776	1.10615	1.20252	
3991	3990	68	-19	18	-3
3992	3991	69	-19	17	-4
3993	3992	71	-20	18	-4
3994	3993	72	-20	18	-5
3995	3994	73	-20	18	-5
3996	3995	74	-20	18	-5
3997	3996	75	-21	19	-4
3998	3997	75	-21	18	-4
3999	3998	75	-20	18	-3

### グラフリスト(データの抽出、最大値・最小値の検索が可能)



## DC-7630動作環境

OS	Microsoft Windows 7(SP1)/8.1/10/11
パソコン	上記OSが推奨するスペック以上 CDドライブとUSBポート×2を有する機種
メモリ容量	4GByte以上を推奨
HDD容量	データを保存するハードディスクは10GByte以上の空き容量を推奨 OSが入っているハードディスクの時は4GByte以上の空き容量を推奨
モニター解像度	1024×768ドット以上の解像度
インターフェース	USB ポート数：使用測定器台数+プロテクトキー
プロテクトキー	USB Dongler

## 仕様

同時使用可能な測定器の台数	超小型動ひずみレコーダDC-104R、DC-104Ra、DC-204R、DC-204Ra 組合せ使用最大8台32ch
最大演算データ項目数	最大100点
計測プロジェクトの設定	計測プロジェクトは計測設定と計測結果を一元的に管理(測定器設定、チャンネル設定、自動計測設定など)
測定機器設定	測定器の使用台数、使用チャンネル数の設定とサンプリング設定(データ数とサンプリング速度によりA/D変換の設定)
チャンネル設定	
入力チャンネル	計測データの名称、キャリア電圧、測定レンジ、ローパスフィルタ、バランス、係数、定格出力、容量、単位、アラーム、フォーマット、オプションデータの設定
拡張チャンネル	名前、関数、単位、フォーマット、アラーム、オプション
自動計測設定	
データトリガ計測	トリガレベル(測定範囲の割合)、スロープ(アップ/ダウン)
インターバル計測	計測開始日時、計測間隔、条件
データコンパレータ計測	名前(CH/NO)、変化量、条件
計測データ	データリスト、グラフリスト
履歴	計測履歴、最大最小平均値、チェック結果
保存、読み込み	計測プロジェクトの保存、読み込み
印刷	計測プロジェクトの印刷

計測	
測定器チェック	センサの接続状況、ROM/RAMチェック、CFカードの書き込み速度、LED表示の出力結果をリストで表示
バランス	センサのゼロ調整(任意のチャンネル選択可能)
計測モード設定	ノーマル、モニタ、データトリガ、インターバル、データコンパレータ、フリーラン
オフライン計測	データトリガ、フリーランを実行後に本ソフトウェアを終了し、オフラインの計測が可能
計測データの保存	計測データ(波形データ)は保存した計測プロジェクトファイルと同じ場所に、計測プロジェクトファイル名にDATAを追加したデータ保存用フォルダ内に自動記録
計測データ保存停止	最大値、最小値、平均値のデータだけを履歴に記録可能(計測データの保存を行わない)
CFカードの自動クリア	CFカードの空き容量が無くなった時に、CFカードを自動的にクリアし、計測を継続
データ処理	
作表	計測データをスプレッドシート表示
作図グラフ	モニタグラフ、データグラフ、履歴グラフ、スペクトルグラフ、スケールの変更および自動スケール機能、グラフの重ね描き
グラフの保存	BMP, EMF, PNG形式への保存
データファイルの処理	
データの編集	任意に編集
データ切り出し	カーソルが必要な部分のみ切り出し
データ間引き	任意のステップで間引き
データ変換	テキストファイルに変換(CSV, DADISP互換テキスト)
印刷	表形式またはグラフリストで結果を印刷

## オプション〔ビデオキャプチャー対応版 DC-7630-M〕

計測と連動してパソコンに接続されてるビデオキャプチャーデバイスを使用して動画を記録し、計測データと連動して再生を行うことができます。

構造実験、走行試験、操作時の挙動など、測定状況とデータを同期して確認できます。

### ビデオ記録履歴

The screenshot displays the Visual LOG DC-7630-M software interface. It features several windows: a main window with a video feed of a car on a test track, a 'チャンネル設定' (Channel Settings) window with a table of channels, a '測定器' (Measurement Device) window with a table of sensors, and a 'グラフ' (Graph) window showing a waveform. The 'チャンネル設定' window includes a table with columns for CH, BOX, ch, 記録 (Recording), 名前 (Name), キュリア電圧 (V) (Curing Voltage (V)), and レンズ (mm) (Lens (mm)). The '測定器' window includes a table with columns for CH, BOX, ch, 記録 (Recording), 名前 (Name), キュリア電圧 (V) (Curing Voltage (V)), レンズ (mm) (Lens (mm)), バランス (Balance), 係数 (Coefficient), 定格出力 (Rated Output), 容量 (Capacity), 単位 (Unit), and フォーマット (Format). The 'グラフ' window shows a plot of CH4 (m/s²) over time (sec).

## DC-7630-M動作環境

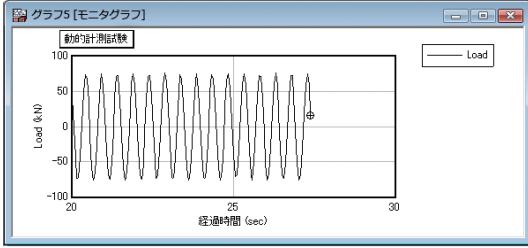
OS	Microsoft Windows 7(SP1)/8/8.1/10
パソコン	Core Duo以上のマルチプロセッサを推奨
メモリ容量	2GByte以上を推奨
HDD容量	10MByte以上の空き容量 (セットアップ時) データを保存するハードディスクは100Gbyte以上の 空き容量を推奨 OSが入っているハードディスクには4Gbyte以上の空 き容量を推奨
ディスプレイ	800×600ドット以上の解像度
インターフェース USBポート	プロテクトキー用に1個 測定器用に使用台数分 (1から8個) カメラ用に1個、ただしUSB以外のインターフェースを 使用する場合は不要
プロテクトキー	HASPキー (USB)
対応カメラまたは USBビデオキャプチャー	Direct ShowまたはDirectXに対応するカメラ OSにはストリームメディアとして認識されるDV仕様の ビデオカメラ、USB接続のWebカメラ、ディスプレイ に内蔵されたカメラ、IEEE1394に対応した産業用、 工業用カメラIEEE1394を使用するにはパソコンに IEEE1394端子またはインターフェースボードが必要 USBビデオキャプチャーに接続したビデオカメラ
カメラ台数	1台

## DC-7630-M仕様

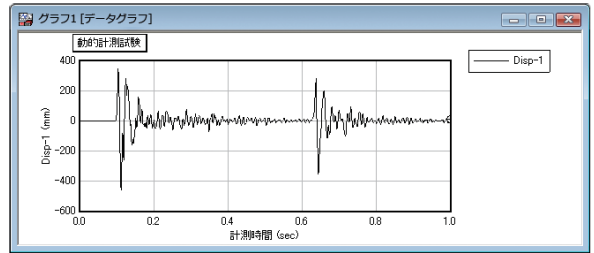
動画の取込み	
ファイル形式	AVIファイル
取込み先	計測プロジェクトフォルダ直下の"VIDEO"フォルダ
入力装置の選択	記録開始/記録停止/自動記録
ビデオキャプチャー ウィンドウ	複数台のカメラが接続されている場合、カメラの選択 を行います。ただし使用できるカメラは1台だけです。
ビデオ記録履歴	収録した動画記録履歴を管理します。
再生ウィンドウ	動画を任意に選択し再生します。
計測データとの連動	
連動する動画ファイル	1回の計測データで複数の動画を連動することができ ます。また、1つの動画に複数の計測データを連動する ことも可能です。ただし複数の動画を同時に再生するこ とはできません。 本ソフトウェアで収録した動画のみ連動が可能です。
同期表示	計測データとの連動は計測データファイルのデータリ スト画面又はグラフリスト画面で行います。 カーソルが表示されている計測データの計測日時に相 当する動画を表示します。
再生方法	再生開始、再生停止、再生送り速度、自動同期、同期表 示の更新
再生ウィンドウ	データリスト画面又はグラフリスト画面でカーソルが 表示されている時間に相当する動画を再生ウィンドウ に表示します。
同期オフセット	計測データ毎に、全動画の記録日時に入力値を加算し ます。単位は秒単位ですが、秒以下の入力も可能です。 入力可能範囲は実数の±15桁までです。

# グラフ機能

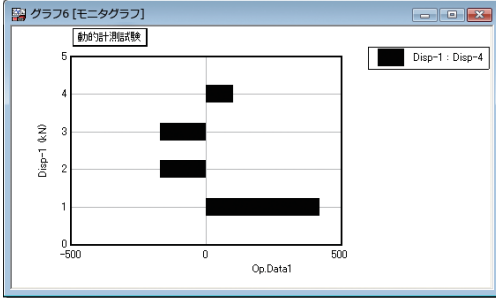
## モニタグラフ 経過モニタ



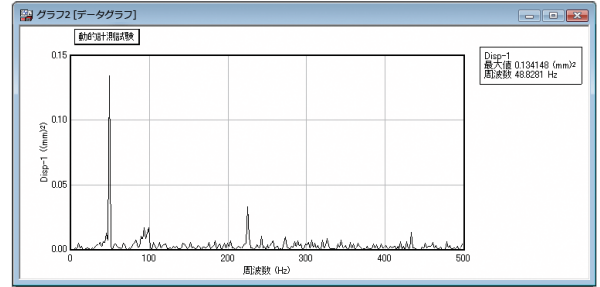
## 経過図



## モニタグラフ 横棒モニタ



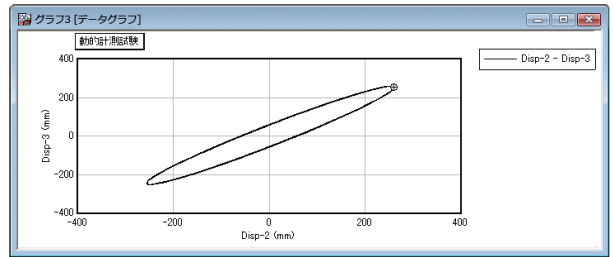
## スペクトルグラフ



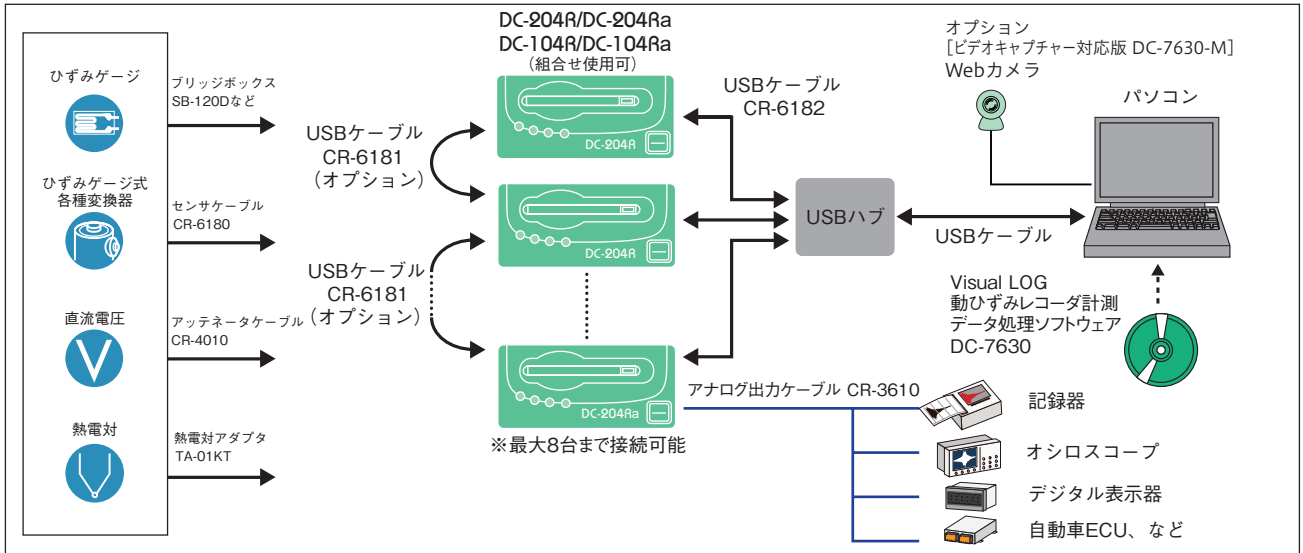
## 回帰式



## ライングラフ



# 計測システム



株式会社東京測器研究所

### 安全に関するご注意

- 安全にお使いいただくため、ご使用前には、「取扱説明書」をよくお読みの上、記載内容に従ってご使用ください。



ISO 9001:2015 認証取得  
 認証取得範囲 ISO9001  
 ひずみゲージ、ひずみ測定  
 装置、変換器の設計と製造

本社  
 140-8560 東京都品川区南大井 6-8-2  
 TEL.03-3763-5611 FAX.03-3763-6128



www.tml.jp

お問合せ、ご用命は